

平成 27 年 1 月 30 日
東京ガス株式会社

2014 年度第 3 四半期 決算説明会
主な Q & A

Q：電力事業の来期の見通しは。

A：油価の低下により販売価格の低下が見込まれる。また、今後全面自由化される市場への参入を控え、マーケティング費用の増加等を予定している。詳細については 4 月の本決算発表時に見通しをお話する。

Q：海外事業の中期的な利益見通しは。

A：油価、および為替の変動により利益に影響をうけるものの、今後個別のプロジェクトが稼働を開始する中で徐々に利益の上昇を見込んでいる。

Q：今後の中期的な収支見通しはどうか。現状の利益水準を今後もコミットすることはできるか。

A：規制緩和の動向など不確定要素が多く見通しは困難であり、一定の利益をコミットすることはできない。

以 上